

新たな視点を身につける

疾患・障害をもつ人との共同に関する講義や対話の中で、医療者としての姿勢や倫理観・価値観について考えを深め、新たな視点を体得することができます。

4/28 Fri 17:00

オリエンテーション

東京大学医学部 医学科・健康総合科学科 学部学生向け教育プログラム
**医学のダイバーシティ&インクルージョン
人材育成プログラム2023**

■対象

医学科・健康総合科学科 学部学生
2022年度登録者：医学科17名、健康総合科学11名

■プログラムの構成

レクチャーや実習、抄読会などで構成されています。
テーマや講師は、学生さんと相談しながら決めていきます。
(参照：裏面 **2022年度プログラム**)

■内容

ダイバーシティ&インクルージョン領域

- ◆健康の社会的決定要因 (Social determinants of health: SDH) についての実践的教育
- ◆ジェンダー、多文化、医療人類学などに関連する教育的プログラムを実施

共同創造領域

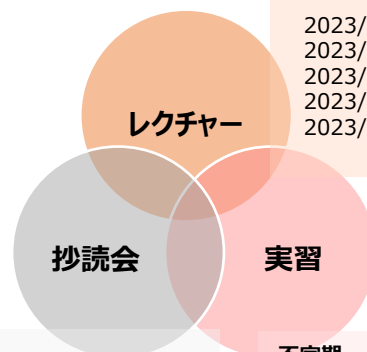
- ◆医療開発における患者・市民参画 (Patient-public involvement: PPI) の重要性やユーザーリサーチ、当事者研究について学ぶ
- ◆障害のある医療人のバリアフリーやピアサポートについて学ぶ

■オリエンテーション 日時・場所

4/28 (金) 17:00-18:15
クリニカルリサーチセンター (CRC) A棟1階
※ご参加希望の方は以下にご入力ください
<https://forms.gle/SDWRT8i7uLNngZhv6>

月1回金曜日 17:00-18:15

2023/04/28	2023/10/20
2023/05/19	2023/11/10
2023/06/16	2023/12/15
2023/07/21	2024/01/19
2023/09/15	2024/02/09
	2024/03/08



月1回程度

日時は学生さんと相談の上、調整します。

医療現場や医学教育におけるD&Iについて、海外で用いられている教科書を読み合わせます。教科書を精読するよりも、テーマに応じて日々の学生・職業生活における小さな障壁を振り返る、アットホームな学びの場です。

不定期

日時は学生さんと相談の上、調整します。

研究室訪問・フィールドワーク・生活困窮者支援の現場実習などを計画しています。

主催 医学のダイバーシティ教育研究センター <https://cdmer.jp>

問い合わせ 里村嘉弘 satomura@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

【ご参考】

東京大学医学部 医学科・健康総合科学科 学部学生向け教育プログラム

医学のダイバーシティ&インクルージョン 人材育成プログラム2022の様子

2022年度実施レクチャー

日程	講師	内容
2022/05/20	宮本有紀、金原明子、 里村嘉弘、笠井清登	オリエンテーション
2022/06/10	熊谷晋一郎さん (先端科学技術研究 センター)	「医学の共同創造：誰が医学・ 医療の最適なデザイナーか？」
2022/07/15	里村嘉弘	ディスカッション ダイバーシティを実現するための課 題・プログラムで学んでいきたい テーマ、希望する活動など
2022/09/09	武田裕子さん (順天堂大学医学 教育研究室)	健康の社会的決定要因の医学教育
2022/10/29	リトリート 合同勉強会	当事者研究・コプロダクション等
2022/11/04	・金原明子 ・参加学生さんによる 話題提供	「浦河ひがし町診療所が 地域と創る風景と当事者研究」 「本プログラムの進む方向」 「学び合いの会」 「身近なサポートを考えよう」
2022/12/16	大島紀人さん (東京大学相談支援 研究開発センター)	
2023/01/20	里村嘉弘	「障害のある志願者にとっての インクルーシブな医学部入試は、 どのように構築できるのか？」
2023/02/17	山口創生さん (国立精神・神経医療 研究センター)	「精神障害に関するスティグマと その減少に向けた取り組み」
2023/03/10	西大輔さん (精神保健学)	トラウマインフォームドケア

2022年度実施抄読会

日程	内容
2022/11/30	障害のある医学生のインクルージョンに関する 研究者Lisa Meeks先生のテキストを取り上げた。 海外での取り組みを知って相対的に日本の現場を 俯瞰したり、インクルージョンにおける理論的 背景や方法論を学ぶことで、普段とは違う観点 から、少し解像度高く医学の専門教育を見つめ 直していく。
2022/12/28	Chapter 6 The Process for Requesting Accommodations on Certification, Licensing, and Board Exams: Assisting Students Through the Application
	Chapter 7 Learning in the Digital Age : Assistive Technology and Electronic Access
2023/02/15	Chapter 4 The Process for Determining Accommodations

抄読会書籍（購入の必要はありません）

【書籍】

Equal Access for Students With Disabilities: The Guide for
Health Science and Professional Education (2020)
Lisa Meeks, Neera Jain, et al.

Disability as Diversity. A Guidebook for Inclusion in
Medicine, Nursing, and the Health Professions (2020)
Lisa Meeks, Leslie Neal-Boylan.

2022年度実施 学び合いの会（実習）

日程	内容
2022/12/08	学生さんより 「医学部にインクルージョンの場は存在するのか？①」
2023/01/19	学生さんより 「医学部にインクルージョンの場は存在するのか？②」

2022年度参加者の感想

駒場の時からダイバーシティ&インクルージョンに興味を持って活動をし、
自身も他科類から医学科に進学したこともあり、多様な学生が医学科に
集まるようになることは私の関心事項でした。そのような中、アメリカの医
学教育でダイバーシティ&インクルージョンを実践されているLisa Meeks
先生の本を読み、議論をする本抄読会は、まさに自分が求めているもの
でした。少人数で発言もしやすく、毎回とても大切なことを学ばせていた
でいます。また、同じ関心をもつ学生、そして、教え導いてくださる先生
方と繋がれたこともありがたく思っています。卒業後も継続して学びを深め
られたらと思っています。

人は他人を完全に理解することはできません。同じものを体験しても、自
分と同じ受け止め方をするとはいりません。また、個性が失われがちな現
代社会では、「普通」と異なることを恐れるがあまり、例えば自分には障
害があると主張することを遠慮してしまったりします。これらの事情は「普
通」の人が想像力を働かせてサポートしようとしても、必ず見落としや誤解
が生じてしまうものです。本プログラムでは、身近な医学生の例を学び、
自分たちの状況を見直すことで、将来的には従来とは異なる視点からの
配慮を可能とするプログラムだと感じています。

参考図書・情報等

【書籍】

- 熊谷晋一郎「当事者研究」岩波書店、2020。

【ウェブサイト】

- 当事者研究Lab（熊谷研究室） <https://touken.org>
- ピアサポートワーカーの現在地 ～ちよつとのぞいてみたい～
東大病院ピアサポートワーカー研修プログラム～
<https://co-production-training.net/materials/>
- ピアスタッフについて知ってこ！ぶろじえくと
<https://www.peer426.net/>
- リカバリーカレッジと共同創造
<https://recoverycollege-research.jp/>